

生命・環境科学部



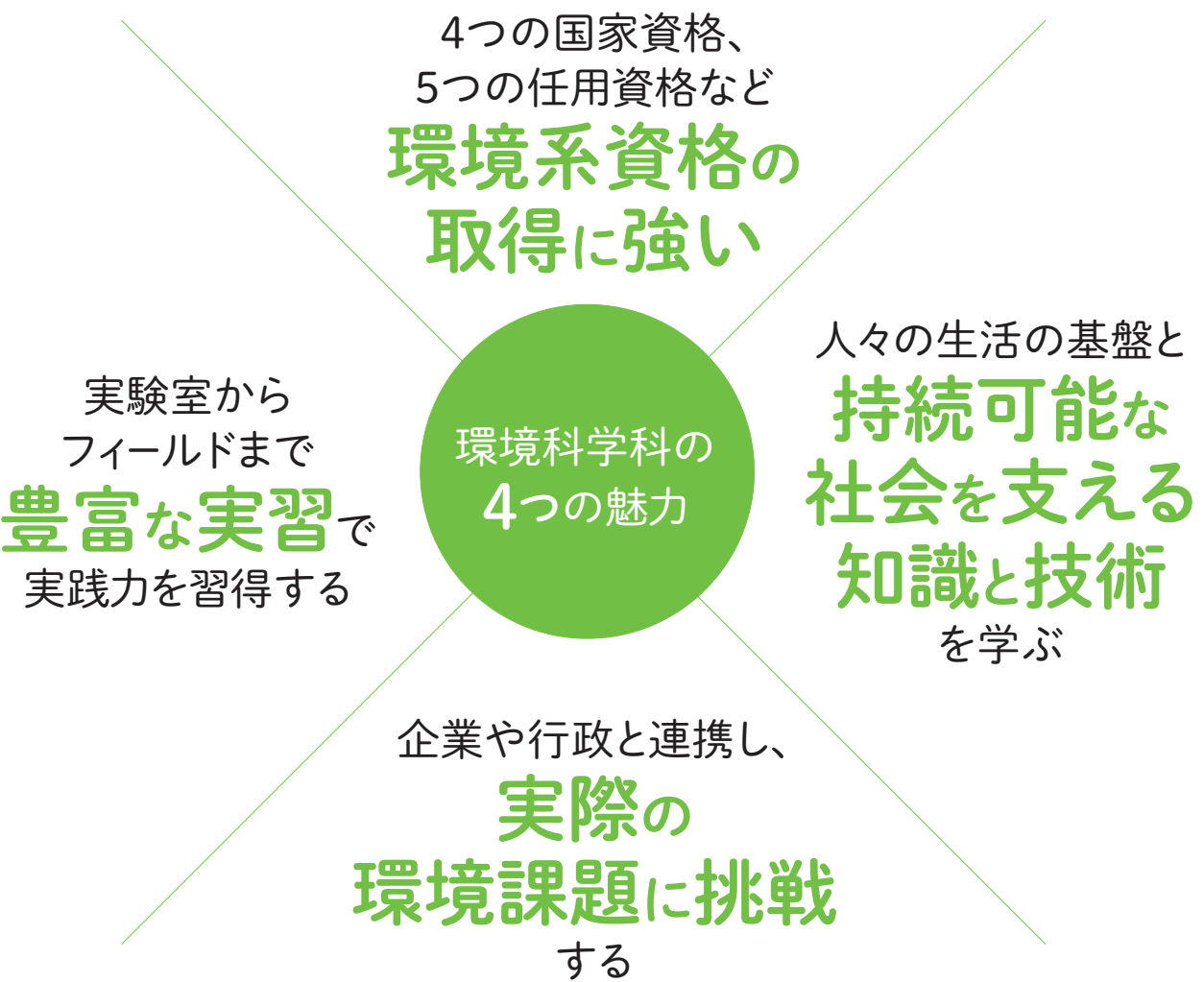
環境科学科

ENVIRONMENTAL SCIENCE

麻布大学
AZABU UNIVERSITY

環境は 今が一番面白い

気候変動、外来種による生態系へ影響、野生動物による農作物被害、河川・土壌汚染など、環境を取り巻く問題は、近年ますます多様化しています。本学科では、生物学や化学を基盤に身近な生活環境から将来の環境課題までを幅広く学び、持続可能な環境を支える技術と専門知識を学びます。



学科の特色

POINT

1

「未来の環境」をまもる多彩な学び

気候、水、土壌、動植物、生態系、社会など、環境にかかわる多彩な分野を学び、人と動物と環境の共生を実現する知識と技術を身につけます。

POINT

2

徹底した実学主義。豊富な実習と資格取得で実践力を育成

学内での実験から野外のフィールドワークまで、豊富な実習で確かな技能を培います。授業の約3割が実習・演習科目であるほか、多くの環境系資格の取得が可能なカリキュラムとなっています。

POINT

3

SDGsを実現するための先進的な取組

SDGsの実現のため、企業や行政の環境課題に対し、学生が連携して解決に取り組むプロジェクト型学習(PBL)を推進しています。学生が様々な課題を自ら発見し、その解決策の提案に取り組みます。

入学から就職まで徹底した 4つのサポート

SUPPORT

1

不安解消をサポート

2人のクラス担任が入学から卒業まで一貫してサポート

SUPPORT

3

研究をサポート

卒業論文では3年次から2年間、教員の熱心かつ、きめ細かな指導で成長を実感

SUPPORT

2

基礎力をサポート

教育推進センターによる徹底した個別学習相談

SUPPORT

4

学費をサポート

日本学生支援機構奨学金のほか、麻布大学独自の2種類の奨学金制度、さらに成績優秀者への給付型奨学金制度で学生生活を手厚くサポート



研究室一覧 LABORATORY LIST

環境科学科

環境分析学研究室

環境中の微量な化学物質を分析・モニタリングし、環境の健康状態を診断する
教 授：伊藤 彰英
准教授：中野 和彦

●研究テーマ

河川や土壌、生体中の化学物質の分析・モニタリング
最新の分析装置で、河川や土壌、生体試料に含まれる極微量な化学物質を分析する技術開発や、環境への影響を診断する研究を行っています。

研究対象 河川、マイクロプラスチック、土壌、生体中の極微量元素

水環境学研究室

微生物の視点から、生命を支える安全な水の持続的利用を考えよう！
教 授：大河内 由美子

●研究テーマ

水環境・水利用の微生物管理と機能活用
目に見えない水中微生物を対象として、水処理に役立つ機能を調べたり、水環境・水利用における病原微生物の挙動を調べています。

研究対象 水環境、水質、水道水、健康関連微生物、水処理

環境生物學研究室

身近な生物との持続的かつ適切な共生について一緒に考えよう！
准教授：片平 浩孝

●研究テーマ

外来種問題、希少種保全、害虫管理、都市生態学、水産学一般
家の中に出てくる身近なゴキブリから大自然に暮らす希少種まで、「人間活動との落とし所」をキーワードに幅広く生物の問題を扱っています。

研究対象 害虫・害獣駆除、生物資源管理、脊椎動物、無脊椎動物

環境衛生学研究室

環境を保護(まも)り、生命(いのち)を衛(まも)る
教 授：関本 征史
講 師：落合 真理

●研究テーマ

環境汚染、がん、アレルギー、ヒトや環境への毒性
環境化学物質のヒト疾病発症や環境への悪影響(生態毒性)について、培養細胞、モデル生物などを用いて調べています。

研究対象 環境化学物質、毒性試験、ヒト、ペット、環境生物

地域社会学研究室

社会調査を通じて居心地の良いコミュニティを見つけましょう
教 授：大倉 健宏(兼務)

●研究テーマ

社会調査法、ペットフレンドリーなコミュニティ、社会疫学調査
動物を間に挟んだ人と人の関係を、地域社会調査を通じて明らかにします。

研究対象 地域社会、ドッグパーク、海外調査

地域環境政策研究室

持続可能な地域づくりのための学びと研究、実践を一切合切やってみよう
教 授：村山 史世

●研究テーマ

持続可能性、主体的な学び、市民自治、SDGsの自分事化、デジタル・マッピング
持続可能な地域づくりの知識と手法を体験的に学び、自ら創造します。

研究対象 里山、公園、デジタルマッピング、ワークショップ、SDGs、法

フィールド科学研究室

ヒトとその他動植物との関係を、様々なフィールドで調べよう！
教 授：関本 征史(兼務)
助 教：坂西 梓里、新田 梢

●研究テーマ

生物多様性、指標生物、寄生と共生、環境と感染症
自然から都市部のフィールドまで、野生植物や寄生虫を対象にして、生物同士や環境と生物の関係を調べています。

研究対象 野生植物、寄生虫、都市自然環境

学部共通

国際コミュニケーション研究室

ビジネスと学術で生かせる実践英語のトレーニング
教 授：伊藤 彰英(兼務)
講 師：ジョナサン・リンチ、城山 光子

●研究テーマ

英語教育

ビジネス英語、学術英語、科学英語を教育しています。

研究対象 英語

フィールドワーク研究室

動物の行動を理解し動物と人との共生を実践する
教 授：江口 祐輔

●研究テーマ

野生動物の行動、鳥獣害対策、野生動物と人との共生

動物の行動や心理を理解した上で、動物と人との軋轢を解消する手法を考え、動物と人との共生をめざしています。

研究対象 野生動物、外来種、家畜

数理・データサイエンス研究室

データサイエンスを駆使して新しい価値観を創生するための人材育成
教 授：伊藤 彰英(兼務)
准教授：西脇 洋一

●研究テーマ

データサイエンス教育

人工知能を中心としたデータサイエンスを学習するためのICT教材開発などを行っています。

研究対象 データサイエンス、人工知能、ICT教材

教職課程研究室

環境・科学を教育の視点で見つめ直そう！
教 授：小玉 敏也、福井 智紀

●研究テーマ

環境教育学、ESD論(持続可能な開発のための教育)、理科教育学、科学教育学
理科教育や環境教育に関する教材開発や、社会教育施設における教育活動のあり方を検討しています。

研究対象 学校、教材、動物園・水族館

資格を生かす

麻布大学は環境系資格が最も多く取れる大学です

4つの環境系国家資格、5つの任用資格、理科教員免許(高校・中学)、社会調査士の取得が可能です。これらの資格は就職はもちろん、将来のキャリアアップにも役立てることができます。

環境科学科で取得可能な資格

国家資格

- 第一種衛生管理者
- 石綿作業主任者
- 特定化学物質作業主任者
- 有機溶剤作業主任者

任用資格*

- 環境衛生監視員
- 環境衛生指導員
- 食品衛生監視員
- 食品衛生管理者
- 家庭用品衛生監視員
- ※所定の単位を修得し、卒業後その資格に関連する職務に就いた場合に、申請して取得できる資格

その他

- 理科教員免許(高校・中学)
- 社会調査士

学科の学びを生かして取得をめざす資格

国家資格

- 環境計量士(濃度関係)
- 公害防止管理者
- 労働衛生コンサルタント
- 甲種危険物取扱者
- 第一種作業環境測定士

学びを仕事に

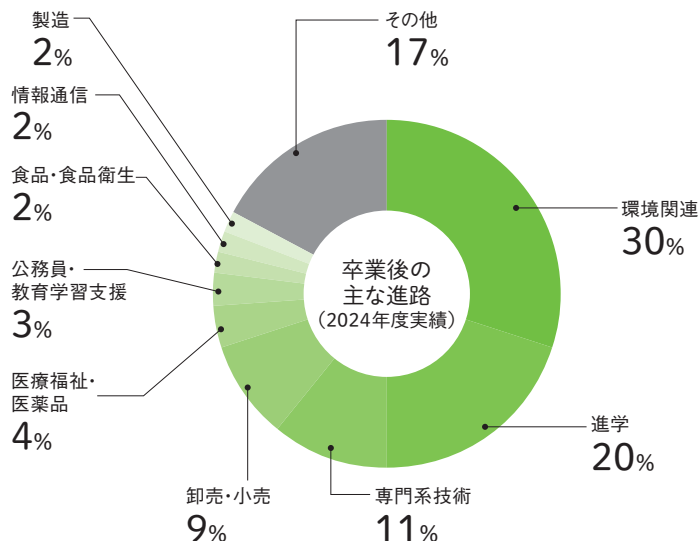
幅広い業種への就職実績

主な進路は、化学物質の検査や評価を行う環境分析技術職、環境保全の調査や企画立案、制度設計などを行う環境コンサルティング、環境資源の回収やインフラ管理に携わる環境保全エンジニア、化学・医療機器や水処理装置・プラントなどを製造・販売・運転管理する環境関連装置メーカーで、一部の学生は高校・中学教員や公務員になっています。

就職率
(2024年度実績)

97.4%

※就職率は就職希望者に対する就職者数の割合



就職先・進学先(過去5年分)

● 環境関連

アース環境サービス／イカリ消毒／いであ／環境総合研究所／環境未来／パナソニック環境エンジニアリング／クリタス／シー・アイ・シー／JR東日本環境アクセス／ジオテクノス／水ingグループ／相鉄企業／中外テクノス／東京都環境公社／野村マイクロ・サイエンス／三菱化工機アドバンス／ダイキンブライドシステムズ など

● 進学

麻布大学大学院／京都大学大学院／山梨大学大学院 など

● 食品・食品衛生

イオンテール／日本マクドナルド／セブン・イレブン・ジャパン／スターゼン など

● 医療福祉・医薬品

池田理化／中北薬品／理科研 など

● 動物・農畜産

JA 湘南／横浜ファーム／八王子乗馬倶楽部 など

● 公務員・教育学習支援

相模原市役所／町田市役所／川崎市教育委員会／宮城県教育委員会／梅光学院中学校・高等学校など中高理科教員 など

● その他

スリーポンド／良品計画／東日本旅客鉄道

卒業生メッセージ



株式会社リバネス
教育開発事業部

吉川 綾乃
YOSHIKAWA Ayano

そもそも環境問題は非常に幅広い分野をカバーしますので、環境科学科では多様な知識を得ることができます。私自身を振り返ってみても、**授業や実習では環境について広く学び、なおかつ一つ一つの課題にフォーカスして深く考えることができました。**そして、3年次から所属する研究室では自分の専門性を高め、それに特化した研究活動を継続的に行うことができました。**大学卒業後は様々な選択肢が広がっています。**ワクワクしながら、あなたの未来を見つけてください！



環境科学科
特設サイト



環境科学科
X (旧Twitter)



資料の請求・受験に関するご質問は
「麻布大学 入試広報・渉外課まで」

TEL 042-769-2032

MAIL nyushi@azabu-u.ac.jp
(入試広報・渉外課)

<https://www.azabu-u.ac.jp/>



〒252-5201
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

JR横浜線 矢部駅 下車

北口から徒歩4分

※お車でのご来場はご遠慮ください。

